

地区だより

令和2年7月1日発行

いいざか

<地区人口と世帯数>

男 10,202人 女 10,395人
計 20,597人
世帯数：8,583世帯
(6月1日現在)



飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所飯坂支所
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11
☎542-2111 ㊟541-2208

◆国登録有形文化財に正式登録 『旧堀切家住宅』・『十綱橋』

令和2年4月3日、飯坂町の『旧堀切家住宅』の6箇所と『十綱橋』が国登録の有形文化財(建造物)に正式登録されました。今後も飯坂町が誇る文化財を地域全体で守っていくとともに『十綱橋』が国登録の有形文化財(建造物)に正式登録されました。今後も飯坂町が誇る文化財を地域全体で守っていくとともに、観光資源として、さらなる活性化に大きな期待が寄せられています。



《旧堀切家住宅、主屋》

旧堀切邸は、江戸時代から続いていた豪農・豪商の旧家を補修、復原したものだ。堀切家で特に有名なのは…

- 堀切 善兵衛(15第当主)
- ・衆議院議長、犬養毅内閣で大蔵政務次官、駐イタリア大使を歴任
- 堀切 善次郎(15第当主次弟)
- ・関東大震災後の東京復興に尽力、東京市長、内務大臣を歴任

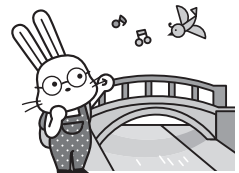


《十綱橋》

大正4(1915)年に完成した、日本最古級の鋼アーチ橋(橋長51.7m)であり、平成16(2004)年に土木学会選奨土木遺産にも認定されている。



明治時代、十綱橋に人生をかけた、伊達一の碑が愛宕山のふもとに設置されています。ぜひ、見に行ってみましょう!



～保健師からのメッセージ～

新型コロナウイルス感染防止 『新しい生活様式』の定着を図りましょう!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一人ひとりが日常生活の中で『新しい生活様式』の実践に心がけましょう。

★『新しい生活様式』の実践例

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けよう。
- 会話するときは真正面を避けマスクを着用。
- 買い物は1人ですいている時間に。
- 運動はすいた時間、場所を選ぼう。
- 発症したときのため、誰といつどこで会ったかメモしましょう。
- 手洗いは30秒かけて石けんで丁寧に。
- 定期的に換気をしよう。
- 毎朝の健康チェックを。
- 感染が流行している地域への移動は控えよう。



手洗い・手指消毒



換気

【福島市保健所健康推進課 地域保健第二係】

飯坂地区担当保健師 高木理絵・宮田ユキ

健康づくりに関する相談も受けております。お気軽にご相談ください!

【お問い合わせ】☎572-3120

～飯坂消防署 救急コラム～ マスク熱中症にご注意!

新型コロナウイルス対策のため、みなさんマスクを使用されていますが、夏場のマスクの使用は熱中症のリスクを高めることが考えられています。「体内に熱がこもりやすくなる」「マスク内の湿度が上がって喉の渇きを感じづらくなる」などの指摘がされており、自覚のないまま脱水症状が進み、熱中症の可能性があります。対策として、例年以上にこまめに水分摂取を心がけることが大切になります。

※屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。

【お問い合わせ】飯坂消防署救急係 ☎542-2986



熱中症は
予防が大切

アメリカシロヒトリの 発生する季節です!

毎年6～9月は、アメリカシロヒトリの幼虫の発生時期です。駆除する場合は、枝ごと切り落とし焼却するか踏みつぶすことが効果的です。

なお、支所では町内会の共同防除に対して、薬剤の無料配布を行っています。ご希望の町内会は支所にご連絡ください。

【お問い合わせ】

飯坂支所経済建設係 ☎542-2111

飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11
☎542-2122 ☒542-2153

7月の主催事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止又は延期となる場合があります。

今年も多くの皆さんに参加していただきスタートしました

少年教室「遊びのがっこう2020」

今年は15名でスタートしました。毎月楽しく活動していきます。

また、随時参加者を募集しておりますので、学習センターまでお問い合わせください。



ICA・KITAヤングカレッジ

今年度も自分磨き・居場所づくり・仲間づくりをテーマに活動していきます。また、地域貢献活動も取り入れ、活動していきます。

ご興味がありましたら、ぜひ学習センターまでお問い合わせください。

女性スクール

「はなもも」「ぎんなん」「よざくら」3コース、それぞれ開講式を行い、1年間の活動計画を決定しました。7月から活発な学習を展開していきます。

参加者を随時募集しているコースもございますので、ご興味がありましたら、学習センターまでお問い合わせください。



男性チャレンジスクール

本年度は16名の方のお申込みをいただきました。6月11日(休)には開講式&ポッチャ体験を行いました。ポッチャは、東京パラリンピックの競技の1つで、軽めの運動ですが頭も使うゲームです。

♡ 図書室からのお知らせ ♡

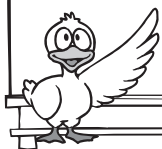
☆おひざにだっこのおはなし会

日時/7月9日(休)
午前10時30分から(対象は0～3歳児とその保護者)
場所/飯坂学習センター 1階 和室

☆おはなしひろば

日時/7月4日(土) 午前11時から(対象は4歳児～小学生)
テーマ/「ねがいごと」
場所/飯坂学習センター 1階 和室

| 移動図書館 | 飯坂小 | 7/16 | 14:50~15:30 |
|-------|-------|-----------|-------------|
| しのぶ号 | 中野小 | 7/9 | 13:10~13:50 |
| | 平野小 | 7月はお休みです。 | |
| | 湯野小 | 7/16 | 13:00~13:30 |
| | 東湯野小 | 7/9 | 10:00~10:30 |
| | 茂庭出張所 | 7/16 | 14:00~14:25 |



夏休みこどもひろば

今年は毎年好評の「プラバンキーホルダーづくり」を企画します。夏休みの思い出づくりに学習センターの楽しいひと時を加えてください。

詳しい案内は各小学校へお届けします。お申込みは不要です。お気軽におこしください。

- ◆日にち 8月12日(水)
- ◆時間 午後1時30分～3時30分
- ◆ところ 飯坂学習センター多目的ホール
- ◆対象者 原則、飯坂方部に居住もしくは通学する小学生
- ◆その他 参加の際は、上履きを必ずご持参ください。



昨年度の様子

7月の学級活動行事

- ☆ももちゃんクラブ 30日(休)
- ☆遊びのがっこう 19日(日)
- ☆男性チャレンジ 9日(木)
- ☆女性スクールはなももコース 20日(月)
- ☆女性スクールぎんなんコース 16日(木)
- ☆女性スクールよざくらコース 15日(水)
- ☆飯坂ながいき大学 15日(水)
- ☆平野ながいき大学 22日(水)
- ※各講座内容については、お問い合わせください。

飯坂町歴史再発見

飯坂史跡保存会 理事 安齋鉄夫

飯坂温泉を訪れた人びと7「森鷗外」

明治大正期の小説家・森鷗外は陸軍の軍医でもありました。軍医総監・陸軍省医務局長として、大正3(1914)年5月、当時できたばかりの仙台衛戍病院飯坂分院を視察するため飯坂を訪れ、花水館に泊まっています。ところで、小説家としての鷗外は、翌大正4年に晩年の代表作「山椒大夫」を発表しました。そのなかで、主人公の安寿と厨子王が住んでいた地を信夫郡(現在の福島市域)としていることから、福島との結びつきを考え、この視察の際に得られた構想をもとにして小説を書いた、とする説があります。しかし、山形から夕方に福島に到着し、翌朝早く病院を視察してすぐに車で東京に帰るといふ公務出張の鷗外には取材の余裕はなかったはずで、この想定には無理があります。鷗外が視察した衛戍病院は昭和42年まで福島医大附属病院飯坂分院として使われ、それを改築して開設されたリハビリテーション飯坂温泉病院は平成19年に廃止、特別養護老人ホームも平成27年に移転して、いまは広大な空き地になっています。鷗外の薫りが消えてしまったことは寂しいかぎりです。